

経済データで見る「最近の世界経済動向(2016年3月～2016年5月)」 \* 青字は悪化指数、%:前年比、CPI:消費者物価、PMI 製造業景況指数、2016.5. 19. 現在 日本機械輸出組合

	2016年3月	2016年4月	2016年5月	最近の経済動向
世界	トバイ原油 2日 32.2 <sup>ドル</sup> 、22日 37.9 <sup>ドル</sup> 、31日 35 <sup>ドル</sup>	トバイ原油 5日 33.7 <sup>ドル</sup> 、28日 43.3 <sup>ドル</sup> -PC出荷:1-3月 11.5%減 -GDP:16年(IMF)世界 3.2、米 2.4、ユーロ 1.5、日 0.5、中 6.5、印 7.5、露▲1.8 伯▲3.8	トバイ原油 6日 41.6 <sup>ドル</sup> 、17日 46 <sup>ドル</sup> 、45.9 <sup>ドル</sup>	・米国は消費拡大維持、生産・投資やや減速傾向。欧州は消費・輸出で緩い回復。中国は6.7%に減速。インド7%台、フィリピン6%台、ベトナム5%、インドネシア、マレーシア4%台、タイ3%台、シンガ1%台、韓国0%台、台湾一。ブラジル、ロシア低迷。
日本	-景気:1-3月:日銀短観大企業製造業+6、6ボ下落 -株価:1日 16,085、14日 17,233、31日 16,758 -雇用:19日 東芝17年3月迄 3.4万人減、2月:失業率 3.3% 前月比 0.1ボ悪化、 -所得:2月:実質賃金 0.4%増6カ月ぶり+ -消費:2月:消費支出(実質)1.2%増うるう年、小売販売 0.5%増、新車販売 6.4%減、住宅着工 7.8%増 -受注:2月:機械受注前月比 9.2%減、産業機械 20.6%増、工作機械 22.5%減、15年度:工作機械 11.4%減 -生産:2月:鉱工業 1.2%減、四輪車生産、建機出荷、スマホ部品減産 -貿易:2月:輸出 4%減 6カ月連続一、輸入 14.2%減 -投資:2月:機械受注民需 0.7%減	-GDP:1-3月:前期比年率 1.7%増 うるう年、個人消費 0.5%、投資▲1.4%、輸出 0.6%、15年度:GDP 0.8%増 -株価:6日 15,715、22日 17,572、28日 16,666 -雇用:3月:失業率 3.2% 前月比 0.1ボ改善、 -所得:3月:実質賃金 1.4%増、現金給与総額 1.4%増、 -消費:3月:消費支出 5.3%減、小売販売 1.1%減、新車販売 8.6%減、15年度:6.8%減、住宅着工 8.4%増 -受注:3月:消費支出(実質)5.3%減、産業機械 12.1%増、工作機械 21.2%減、15年:産業機械 10.2%減 -生産:3月:鉱工業 前月比 3.6%増、建機出荷 9.2%減、15年度:建機出荷 7.5%減、 -貿易:3月:輸出 6.8%減 6カ月連続一、輸入 14.9%減 -収益:前3月期:純益:パナソニック8%増、三菱重 42%減、IHI 65%増、日立建 66%減、東京エレ 8%増、京セラ 6%減、日本電産 21%増、キーエンス 13%増、住商 745 億円、丸紅 4.3%減 600 億円、双日 10%増、最終益:ソニー 1,477 億円、東芝 4,832 億円赤、三菱商 1500 億円赤、シャープ 2,559 億円赤、1-3月:経常益:上場企業 20%減、	-株価:6日 16,106、17日 16,652、18日 16,644 -消費:4月:新車販売 1.6%増 16ヶ月ぶり+、 -受注:4月:工作機械 26.4%減 -収益:前3月期:純益:トヨタ 6%増 2.3兆円、日産 14%増、富士重 67%増、スズキ 20%増、マツダ 15%減、デンソー 5%減、アイシン 25%増、ジェイテック 14%増、ダイキン 13%増、オークマ 19%増、NEC20%減、リコー 8%減、エプソン 59%減、オリンパス 15%増、村田自 22%増、TDK31%増、島津製 30%増、伊藤忠 20%減 2,404 億円、営業益:コナミルカ 8%減、 -投資:16-18年:日立 IoT に3千億円	(前々月)・GDP10-12月は前期比年率1.1%減上方修正。2月失業率3.3%で0.1ボ悪化。実質所得は6ヶ月ぶり+、車販売4ヶ月連続一、住宅着工 7.8%増。消費支出2月はうるう年+。輸出 5ヶ月連続一、設備投資伸び悩みの兆し。鉱工業生産は再び減少、景気は全般的に停滞。上場企業経常益 10-12月は5%減、自動車、一部機械が好調、電機は回復傾向。株価は上下。景気回復持続、輸出拡大、財政赤字縮小が課題。 (前・当月)・GDP1-3月は前期比年率1.7%増、うるう年で2四半期ぶり+。3月失業率3.2%で0.1ボ改善。実質所得は2ヶ月連続+、車販売5ヶ月ぶり+、住宅着工好調。消費支出低迷。輸出6ヶ月連続一。設備投資伸び悩みの兆し。鉱工業生産は低調も回復の兆し、景気は全般的に停滞気味。上場企業経常益 1-3月は20%減、自動車、一部機械が好調、電機は回復傾向。株価はやや回復傾向。景気回復持続、輸出拡大、財政赤字縮小が課題。
アジア・大洋州	-GDP:16年:アジア 5.7 中 6.5 韓 2.6 台 1.6 印 7.4 タイ 3 ネシア 5.2 マレーシア 4.2 フィリピン 6 ベトナム 6.7 -株価:上海:1日 2,733、21日 3,018、30日 3,000 -中国:2月:工業生産 6.8%、輸出 25.4%減、輸入 13.8%減 16ヶ月-、新車販売 0.9%減、1-2月:小売売上高 10.2%増、工業生産 5.4%増、製造業経常利益 4.8%増、固定資産投資 10.2%増、不動産開発投資 3%増、12月:純益:上場企業 1.1%減、上海汽 6.5%増、東風 9.7%減、 -韓国:2月:輸出 12.2%減 14ヶ月-、 -台湾:2月:輸出 11.8%減、輸入 13.1%減、鉱工業生産 3.7%減、 -フィリピン:2月新車販売 21.7%増、 -ベトナム:2月:新車販売 5.0%減、 -インドネシア:17日 政策金利 0.25 上げ 7.25%へ、2月:新車販売 0.6%減、 -タイ:23日 政策金利 1.5%据置、2月:車生産 7%減、車販売 10.7%減 -マレーシア:2月:新車販売 24.8%減、 -シンガポール:2月:新車販売 2倍、 -インド:2月:新車販売 2.3%増 29.6万台、鉱工業生産 1.5%減 4カ月一、	-株価:上海:8日 2,984、14日 3,082、28日 2,945 -中国:3月:輸出 11.5%増9カ月ぶり+ 反動、輸入 7.6%減、新車販売 8.8%増 243万台、工業生産 6.8%増、財新 PMI 49.7、1.7ボ改善、1-3月:GDP 6.7%、0.1ボ低下、固定資本 10.7 小売販売 10.3 工業生産 5.8 不動産開発 6.2、対中投資 4.5%増、製造業経常益 14.6%増 -韓国:3月:輸出 8.2%減 15ヶ月-、輸入 13.8%減、1-3月:GDP 前期比 0.4%増、投資▲5.9、輸出▲1.7、消費▲0.3、建設 5.9、営業益:サムスン 13%増、6,500 億円 -台湾:3月:輸出 11.4%減 14カ月一、鉱工業生産 3.6%減 11ヶ月-、1-3月:GDP 0.8%減、輸出▲3.9、投資▲2.5、消費 1.8、純利益:ホンハイ 4%減、TSMC18%減、 -フィリピン:3月新車販売 16.8%増、 -ベトナム:3月:新車販売 51.2%増、1-3月 GDP 5.5%増 -インドネシア:21日:政策金利 6.8%据置、3月:新車販売 5.4%減、1-3月:GDP 4.9%、対内直接投資 17%増 -タイ:3月:車生産 8%増、新車販売 2%減、1-3月 GDP 3.2%増、政府支出 8%増、民間消費 2.3%増 -マレーシア:3月:新車販売 27.6%減、1-3月 GDP 4.2%増 -シンガポール:3月:新車販売 1.8倍、1-3月 GDP 1.8%増 -インド:5日 0.25%引下げ 6.5%へ、3月:新車販売 8.1%増 33.7万台、15年度:新車販売 8%増、347万台	-株価:上海:5日 2,997、18日 2,807、 -中国:1日 営業税廃止8兆円減税、4月:工業生産 6%増、小売売上 10.1%増、輸出 1.8%減、輸入 10.9%減、車販売 5.1%増、1-4月:固定資本投資 10.5%増、不動産開発 7.2%増、対中投資 4.8%増 -韓国:13日:政策金利 1.5%据置、4月:輸出 11.2%減 16ヶ月-、輸入 14.9%減、 -台湾:4月:輸出 6.5%減 15カ月一、輸入 9.6%減、 -フィリピン:4月新車販売 30.3%増、 -ベトナム:4月:新車販売 41.5%増、 -インドネシア:4月:新車販売 3.3%減、 -マレーシア:4月:新車販売 6.7%減、 -シンガポール:4月:新車販売 1.9倍、 -インド:4月:新車販売 12.1%増、29.6万台	(前々月)・中国 1-3月 GDP6.7%更に減速。新車販売減税で+基調、輸出春節反動で9ヶ月ぶり+。設備投資、個人消費は二桁維持も工業生産、不動産投資は一桁台半ば。景気は減速。製造業経常益 4.8%増。株価は3000前後で推移。韓国、輸出 15ヶ月一、企業業績は電子好調、自動車・重工不振、GDP0%台。台湾、輸出 14カ月一、鉱工業生産 10カ月連続マイナス。GDP2四半期連続一。その他直近の GDP、ベトナム 7%、フィリピン 6%台、インドネシア 5%、マレーシア 4%台、タイ 2%台、シンガ 1%台。インドは生産4カ月マイナスも利下げ等で車販売好調、物価鎮静化で消費、投資増で7%成長 (前・今月)・中国 1-3月 GDP6.7%更に減速。新車販売減税で+維持、輸出マイナス基調。設備投資、個人消費は辛うじて二桁、工業生産、不動産投資は一桁台半ばもやや回復兆し。景気は減速。製造業経常益二桁。株価は下降気味。韓国、輸出 16ヶ月一、企業業績は電子好調、自動車・重工不振、GDP0%台。台湾、輸出 15カ月一、鉱工業生産 11カ月連続マイナス。GDP 3四半期連続一。その他直近の GDP、フィリピン 6%台、ベトナム 5%、インドネシア、マレーシア 4%台、タイ 3%台、シンガ 1%台。インドは生産4カ月マイナスも利下げ等で車販売好調、物価鎮静化で消費、投資増で7%成長

北米	<p>-<b>景気</b>:3日 FRB 経済活動、消費増で大半の地区で拡大、17日 FOMC 利上げ見送り年2回示唆、2月:PMI49.5、1.3が改善</p> <p>-<b>株価</b>:1日 <u>16,865</u>、21日 17,623、29日 17,633</p> <p>-<b>雇用</b>:31日 <u>ボーイング6月迄 4500人削減</u>、2月:失業率4.9%横這</p> <p>-<b>消費</b>:2月:小売売上高前月比0.1%増、2月:新車販売6.9%増、住宅着工前期比5.2%増</p> <p>-<b>生産</b>:2月:鉱工業前月比0.5%減</p> <p>-<b>貿易</b>:2月:輸出6.0%減、輸入0.6%減</p> <p>-<b>投資</b>:2月:設備稼働率75.3%</p>	<p>-<b>GDP</b> 1-3月:前期比年率0.5%増、個人消費1.9、投資▲5.9二期一、輸出▲2.6%</p> <p>-<b>景気</b>:13日:FRB 経済活動は大半の地区で拡大、27日:FRB:追加利上げ見送り、「米経済は減速した」</p> <p>-<b>株価</b>:1日 <u>17,792</u>、20日 18,096、29日 <u>17,773</u></p> <p>-<b>雇用</b>:20日 <u>インテル17年半迄 1.2万人削減</u>、3月:失業率5.0% <u>0.1ポ悪化</u>、雇用21.5万人</p> <p>-<b>消費</b>:3月:小売売上高1.7%増、前月比0.3%減、3月:新車販売3.2%増、159万台、新築販売5.4%増、住宅着工前月比8.8%減、中古住宅販売前月比5.1%増、</p> <p>-<b>生産</b>:3月:鉱工業前月比0.9%減</p> <p>-<b>貿易</b>:3月:輸出8.1%減、輸入11.6%減</p> <p>-<b>収益</b>:1-3月:最終利益:主要企業7.6%減、純利益:GM2倍2,142億円、フォード2倍2,650億円、<u>キャピラー78%減</u>、<u>アップル22%減</u>105億ドル、<u>クアルコム11%増</u>、</p> <p>-<b>投資</b>:3月:設備稼働率74.9%</p>	<p>-<b>株価</b>:4日 <u>17,651</u>、10日 17,928、17日 <u>17,529</u></p> <p>-<b>雇用</b>:4月:失業率5.0%横這、</p> <p>-<b>消費</b>:4月:小売売上高3%増、新車販売3.6%増、住宅着工1.7%減、前月比6.6%増</p> <p>-<b>生産</b>:4月:鉱工業前月比0.7%増</p> <p>-<b>収益</b>:1-3月:ボーイング9%減、マイクロソフト25%減、アルファベット20%増、最終赤字:GE108億円</p> <p>-<b>投資</b>:4月:設備稼働率75.4%</p>	<p>(前々月)・GDPは10-12月前期比年率1%増上方修正。3月の失業率5.0%で0.1ポ悪化。所得改善傾向、車販売増加傾向維持、住宅投資にやや陰り、個人消費拡大傾向維持。輸出はドル高で一、生産、投資とともに減少傾向。景気は弱含み。企業収益1-3月7.6%減3期連続一、IT関連は斑模様も収益額大、自動車回復、システム・建機は縮小。株価は回復傾向。成長持続、雇用拡大が課題。今後の金利引上げの動向が懸念。(前・今月)・GDPは1-3月前期比年率0.5%増。4月の失業率5.0%で横這。所得改善傾向、車販売増加傾向維持、住宅投資にやや陰り、個人消費拡大傾向維持。輸出はドル高で一、生産、投資とともに減少傾向。景気は弱含み。企業収益1-3月7.6%減3期連続一、IT関連は斑模様も収益額大、自動車大幅回復、システム・建機は縮小。株価は伸び悩み。成長持続、雇用拡大が課題。今後の金利引上げの動向が懸念。</p>
欧州	<p>-<b>財政・金融</b>:10日ECB包括的金融緩和、ECB預金金利▲0.3→▲0.4%、国債買取規模拡大</p> <p>-<b>株価</b>:10日 <u>6,036</u>、30日 6,203、31日 6,174</p> <p>-<b>雇用</b>:2月:失業率ユーロ10.4%、横這、独4.3%、仏10.2%、伊11.6%、スペイン20.5%、蘭6.5%、ポーラ6.8%</p> <p>-<b>消費</b>:2月:小売売上高:ユーロ2.7%増、独1.7%増、仏4.4%増、英3.9%増、伊2.6%増、スペイン4.2%増、蘭0.2%、ポーラ6.2%増、<u>新車登録</u>:欧州13.9%増、独12.0%増、仏13.0%増、英8.4%増、伊27.3%増、スペイン12.6%増、<u>蘭15.0%減</u>、ポーラ18.5%増</p> <p>-<b>生産</b>:2月:鉱工業:ユーロ1.0%増、独1.3%増、仏0.5%増、英1.0%減、伊1.1%増、スペイン1.8%増、<u>蘭2.9%減</u>、ポーラ2.9%増</p> <p>-<b>貿易</b>:2月:ユーロ輸出1%増、輸入2%増</p>	<p>-<b>GDP</b> 1-3月:ユーロ1.5%、独1.6%、仏1.3%、英2.1%、伊1.0%、スペイン3.4%、蘭1.4%、ポーラ2.5%、</p> <p>-<b>株価</b>:FT:5日 <u>6,091</u>、20日 6,410、29日 <u>6,241</u></p> <p>-<b>雇用</b>:3月:失業率ユーロ10.2%、0.2ポ改善、独4.2%、仏10.0%、伊11.4%、スペイン20.4%、蘭6.4%、ポーラ6.8%</p> <p>-<b>消費</b>:3月:小売売上高:ユーロ2.1%増、独0.5%増、仏4.6%増、英2.4%増、スペイン4.5%増、ポーラ4.3%増、<u>新車登録</u>:欧州5.5%増、独0.0%増、仏7.5%増、英5.3%増、伊17.4%増、<u>スペイン0.7%減</u>、蘭4.3%増、ポーラ16.7%増</p> <p>-<b>生産</b>:3月:鉱工業:ユーロ0.2%増、独0.2%増、<u>仏0.7%減</u>、英0.3%増、伊0.5%増、スペイン3.6%増、蘭1.2%増、ポーラ0.4%増</p> <p>-<b>貿易</b>:3月:ユーロ輸出3%減、輸入8%減</p> <p>-<b>収益</b>:1-3月:純利益:BMW8%増2000億円、<u>フィリップス68%減</u>、40億円、<u>シーメンス63%減</u>、1770億円、前年に売却益、アルストム3、700億円鉄道、</p>	<p>-<b>株価</b>:FT:4日 <u>6,112</u>、17日 6,167</p> <p>-<b>消費</b>:4月:新車登録:欧州8.6%増、32カ月十、独8.4%増、仏7.1%増、英2.0%増、伊11.5%増、スペイン21.2%増、蘭2.9%増、ポーラ21.0%増</p>	<p>(前々月)・GDP10-12月ユーロ圏1.6%成長、11四半期十。失業率は2月10.3%と高水準もやや改善の動き。車販売好調維持、消費は英仏独スペイン、ポーラ中心に堅調、輸出も十へ、投資は停滞、<u>生産は2ヶ月十</u>。景気は低位安定。ECBは3月金融緩和拡大。企業業績は7-9月に5.4%減と8四半期ぶりに減益。自動車・部品は好調、システム、電機は斑模様。株価はやや回復の兆し。高水準の失業率の低下、景気回復持続が課題。難民問題、ウクライナ問題、ギリシャ債務、景気下振れが懸念材料(前・今月)・GDP1-3月ユーロ圏1.5%成長、12四半期十。失業率は3月10.2%と高水準もやや改善の動き。車販売好調維持、消費は独、仏、英、伊、スペイン、ポーラ中心に堅調、<u>輸出はマイナスへ</u>、投資は停滞、<u>生産は3ヶ月十</u>。景気は緩やかに回復。ECBは3月金融緩和拡大。企業業績は自動車・部品は好調、システム、電機は斑模様。株価はやや低位横這い。高水準の失業率の低下、景気回復持続が課題。難民問題、ウクライナ問題、ギリシャ債務、景気下振れが懸念材料</p>
中東ア	<p>-<b>トルコ</b>:2月:新車販売7.4%減5.4万台、15年:GDP4.0%増、新車販売25.2%増101.1万台</p> <p>-<b>南ア</b>:17日:政策金利0.25%引上げ7%へ、2月:新車販売8.1%減4.8万台、<u>新車販売4.1%減</u>、61.8万台</p> <p>-<b>GDP</b>15年:サハラ以南3.4%増、<u>ケニア5.6%増</u></p>	<p>-<b>トルコ</b>:20日:政策金利0.5%減10%へ、3月:新車販売4.4%減8.5万台、</p> <p>-<b>南ア</b>:3月:新車販売14.0%減4.8万台、</p>	<p>-<b>トルコ</b>:4月:新車販売8.8%減8.7万台、</p> <p>-<b>南ア</b>:4月:新車販売9.2%減4.0万台、</p>	<p>・シリア、イラク、リビア、イエメン、ナイジェリア、南スーダン等で政情不安定。イラン、エジプト安定化傾向。<u>サウジアラビア財政悪化</u>、<u>UAE、クウェート、オマーンも</u>、<u>トルコ4%台成長</u>、<u>南ア、物価高、金利引上げ、車販売減速</u>等でGDP「0」台成長。<u>サブサハラ3%台成長</u>政治の安定化が課題</p>
中南米	<p>-<b>ブラジル</b>:2日金利据置14.25%:2月:新車販売21%減14.7万台:15年:新車販売26.6%減256.9万台</p> <p>-<b>メキシコ</b>:2月:新車販売13.5%増11.1万台、</p> <p>-<b>アルゼンチン</b>:15年GDP2.1%増</p>	<p>-<b>ブラジル</b>:3月:新車販売23.6%減17.9万台、</p> <p>-<b>メキシコ</b>:3月:新車販売11.4%増11.7万台、</p>	<p>-<b>ブラジル</b>:12日ルセフ大統領職務停止、4月:新車販売25.7%減16.3万台、</p> <p>-<b>メキシコ</b>:4月:新車販売24.9%増11.8万台、</p>	<p>・ブラジル経済は政治混迷、物価上昇、通貨安、金融引締め、消費、生産、投資の低迷で10-12月4期マイナス。ベネズエラは経済緊急事態中。他方、メキシコ経済は車生産・販売好調、消費、輸出増等で2%成長を維持</p>
露東欧	<p>-<b>ロシア</b>:2月:新車販売13.4%減11.1万台、15年:新車販売28.1%減、121.6万台</p>	<p>-<b>ロシア</b>:3月:新車販売10.0%減12.6万台、1-3月GDP1.2%減</p>	<p>-<b>ロシア</b>:4月:新車販売8.5%減12.1万台</p>	<p>・ロシアは対口制裁、原油安等輸出減、賃金減少、通貨安、消費、投資、生産低迷、GDP1-3月1.2%減と経済低迷続く</p> <p>・対口経済制裁、原油安の影響懸念材料、経済回復が課題</p>